

< 協議事項 >

「次期札幌市スポーツ推進計画素案の検討」

①次期計画に関する論点

- ・基本理念や目標実現を図るための成果指標の目標値は適切か？
- ・次期計画の基本理念、目標を達成するための施策の方向性や取組内容は適切か？
- ・素案の記載内容全般について。

②個別協議事項

- ・現在の指標達成度調査では、ウインタースポーツの項目を、「スキー、スノーボード、スケート、カーリング、アイスホッケー、その他」としているが、「雪遊び」や「雪体験」などもウインタースポーツの項目に含むべきか？

※雪遊びや雪体験の参考事例

●モエレ山爆走そり大会

札幌市東区スポーツ推進委員主催のそり滑り大会。ダンボールの自作そりでモエレ山を滑走する競技。スタートからゴールまで(およそ120m)の滑走タイムを競い合う。

●昭和新山国際雪合戦

壮瞥町が発祥のスポーツ雪合戦。時間内に相手コートフラッグを抜くか、雪球を相手チーム全員に当てると勝利。地域経済の活性化を図るため、1989年から開催されている。

●その他

公園におけるそり遊びやチューブ遊び、スノーシューをつけたスノートレッキング、スノーラフティングなど。